

住友ゴムレポート

129th
報告書2020年1月1日 ▶
2020年12月31日住友ゴム工業株式会社
SUMITOMO RUBBER INDUSTRIES, LTD.未来をひらくイノベーションで
最高の安心とヨロコビをつくる。

新企業理念体系「Our Philosophy」を制定

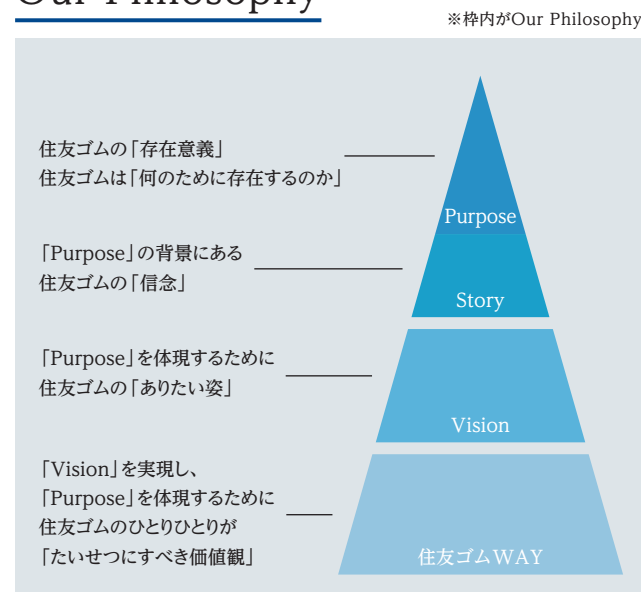


代表取締役 社長

山本 悟

不透明で変化の激しい環境に柔軟に対応し、
さらなる成長を果たす

Our Philosophy

創業以来約400年にわたり
受け継がれてきた「住友の事業精神」

住友事業精神

※Our Philosophyのベースとなるもの

Purpose

私たちの存在意義

未来をひらくイノベーションで
最高の安心とヨロコビをつくる。

Story

私たちの信念

ゴム素材の可能性を誰よりも信じること。
様々な「世界初」をつくり出してきた
最先端のゴム技術と、
そこから広がる新たな技術の開発に
挑戦し続けること。
お客様と社会からの信頼にこたえ、
その期待を超える価値の創造に
こだわること。

そして、人を、社会を、未来を支える
「最高の安心とヨロコビ」をつくり出し、
世界へ提供する。
「住友ゴム」は、そのために存在する。

Vision

私たちのありたい姿

多様な力をひとつに、
共に成長し、変化をのりこえる
会社になる。

住友ゴムWAY

私たちが大切にしている価値観

信用と確実を旨としよう
あらゆることに誠実に向き合い、
お客様、仲間、社会からの信頼に応えよう。

挑戦しよう

失敗を恐れず、困難なことに
取り組む勇気を持つよう。

お互いを尊重しよう

お互いをよく知り、考えや個性を
尊重しあおう。

Slogan

スローガン

ゴムの先へ。はずむ未来へ。

不透明で変化の激しい環境の中、継続的に持続可能な社会の発展に貢献していくためには、当社グループの存在意義、“Purpose（パーパス）”を改めて明確にし、ブレない指針として全社員をはじめとするすべてのステークホルダーと共有することが必要だと考えました。当社グループに受け継がれてきた「住友事業精神」を基盤に、「企業の社会的責任を果たす」「グループ全社員の幸せを追求する」「お客様の期待に応える」といった基本の考えを継承しながら、新たな企業理念体系「Our Philosophy」を制定しました。

「Our Philosophy」の核となる“Purpose（パーパス）”は、「未来をひらくイノベーションで最高の安心とヨロコビをつくる。」です。

当社グループが日本において「近代ゴム技術」を創始して以来、我々がこだわってきたことは、商品を使っていただくお客さまに「最高の安心と

ヨロコビ」を実感していただくことです。今後も商品やサービスを通じて、人を、社会を、未来を支える「最高の安心とヨロコビ」を提供してまいります。

さらに、この新企業理念体系の制定にあわせ、「Our Philosophy」の世界観をシンプルに表現したコーポレートスローガン「ゴムの先へ。はずむ未来へ。」も策定しました。「ゴムの先」には「ゴム技術の最先端」と「そこから広がる新たな技術開発や価値の提供」という2つの意味を織り込んでいます。また、「はずむ未来」には、「ゴム素材の弾力性をモチーフに住友ゴムの製品やサービスに関わるすべての人にはずむ心、はずむ笑顔をお届けしたい」という思いを織り込んでいます。

この新企業理念体系「Our Philosophy」をあらゆる意思決定の拠り所、行動の起点とすることで、経済的価値のみならず社会的価値の向上に取り組み、持続可能な社会の発展に貢献してまいります。

第129期の概況

当期の世界経済は、一時持ち直しの動きがみられたものの、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う影響により厳しい状況が続きました。当社グループを取り巻く情勢については、天然ゴム価格や石油系原材料価格が低位に推移しましたが、新型コロナウイルス感染症による景気悪化に加えて新興国通貨安が進行したこともあり、非常に厳しい状況が続きました。

このような情勢のもと、当社グループは「中期計画」の実現に向けて経営基盤強化と収益力の向上を目指し、様々な対策に取り組みました。しかしながら新型コロナウイルス感染症の影響による需要の減退が大きく、厳しい事業運営を強いられました。この結果、売上収益は減収、事業利益は減益となりましたが、親会社の所有者に帰属する当期利益は、のれん・固定資産の減損損失の計上が前期から大きく減少したことなどにより、前期比87.2%増と大きく増益となりました。事業別には、タイヤ事業では、中国・北米地域などの市況の回復が早い地域

を中心に、高機能商品の積極的な拡販を進めましたが、自動車メーカーの大幅な減産が響き、減収減益となりました。

スポーツ事業では、ゴルフ用品、テニス用品ともに下半期は海外で前期比増収となるも、上半期の販売減を補うには至らず、ウェルネス事業でも、利用者は徐々に戻りつつあるものの売上収益は前期を下回り、全体としては減収ならびに事業損失となりました。

産業品他事業では、医療用精密ゴム部品や制振ダンパー、使い切り手袋が堅調に推移しましたが、主要OA機器メーカーのプリンター・コピー機の減産等により、減収減益となりました。

なお、来期の連結業績予想については、新型コロナウイルス感染症の影響により経済環境の不確実性は一層高まっていくものと予想しておりますが、現時点では下記連結財務ハイライトのとおり増収増益を見込んでおります。

業績詳細は下記の各ハイライトもご参照ください。

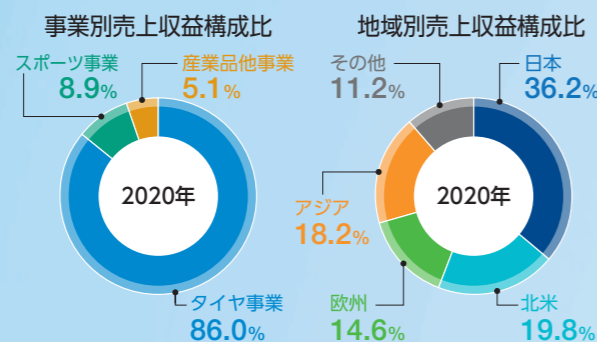
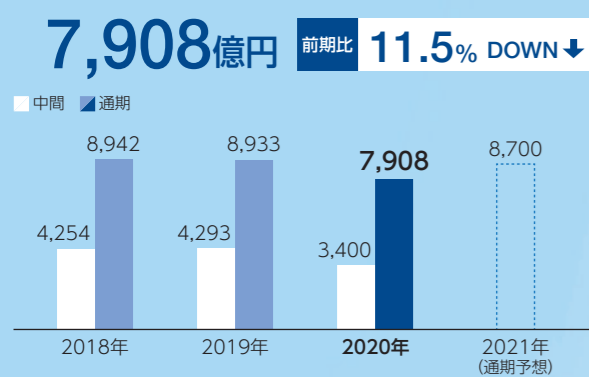
CONSOLIDATED FINANCIAL HIGHLIGHTS

連結財務ハイライト

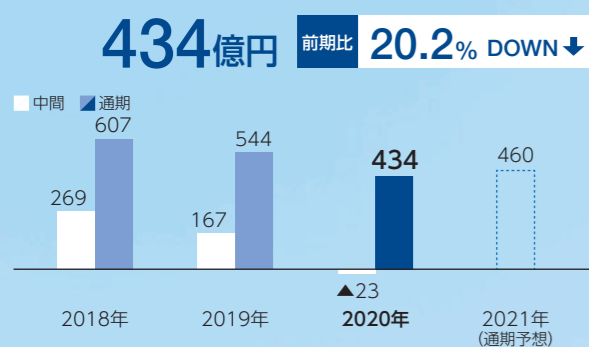
(注)当社グループは、財務情報の国際的な比較可能性向上、経営管理の品質向上のため、2016年12月期より国際会計基準(IFRS)を適用しております。また、記載金額は億円未満を四捨五入して表示しております。

売上収益(億円)

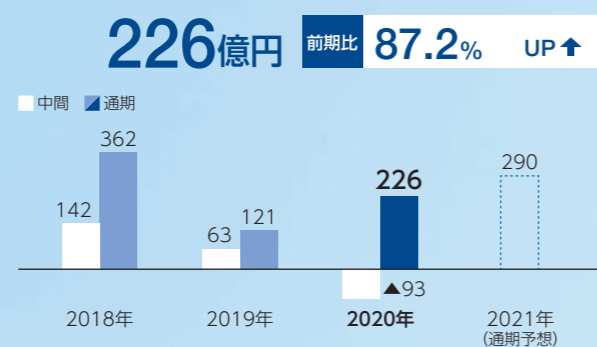
※売上収益は販売仕向先の所在地によっております。



事業利益又は事業損失(▲)(億円)



親会社の所有者に帰属する当期利益又は親会社の所有者に帰属する当期損失(▲)(億円)



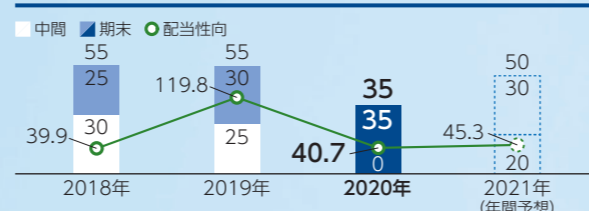
業績予想(億円)

	2019年 通期実績	2020年 通期実績	2021年 通期予想
売上収益	8,933	7,908	8,700
事業利益 ^{*1} (率)	544 (6.1%)	434 (5.5%)	460 (5.3%)
営業利益 (率)	331 (3.7%)	387 (4.9%)	430 (4.9%)
当期利益 ^{*2}	121	226	290

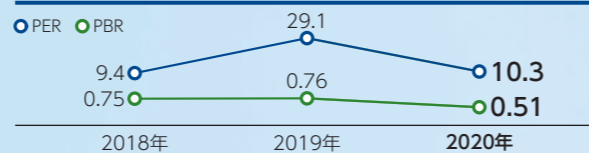
※1 事業利益は、売上収益から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しており、日本基準の営業利益に概ね相当します。当社の業績を評価する上で有用な情報であると考え、追加的に開示しております。

※2 親会社の所有者に帰属する当期利益は、日本基準の親会社株主に帰属する当期純利益にあたります。

配当金(円)・配当性向(%)



PER(倍)・PBR(倍)

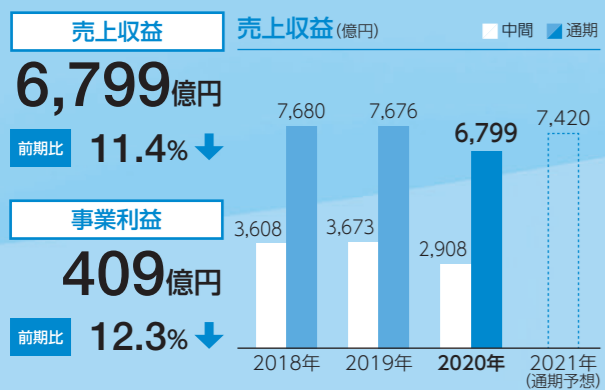


HIGHLIGHTS BY BUSINESS

タイヤ事業

TOPICS
DUNLOP「エナセーブ NEXT III」
「2020年“超”モノづくり部品大賞」日本力賞受賞

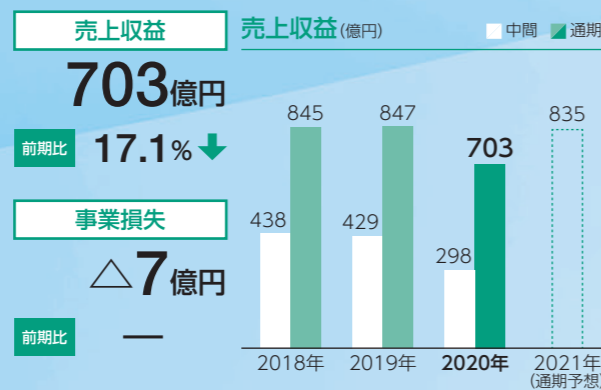
今回の日本力(にっぽんぶらんど)賞受賞は、全6分野のうち「モビリティ関連」環境・資源・エネルギー関連と分野をまたいだ選出となりました。革新的なポリマーの採用によるCASEやMaaSに対応した「性能持続性能」と「低燃費性能」を両立し、市場変化を的確に捉えた環境貢献商品としても高く評価されました。



スポーツ事業

TOPICS
飛びとスピン性能がさらに進化!
ゴルフボール「スリクソン Z-STARシリーズ」新発売

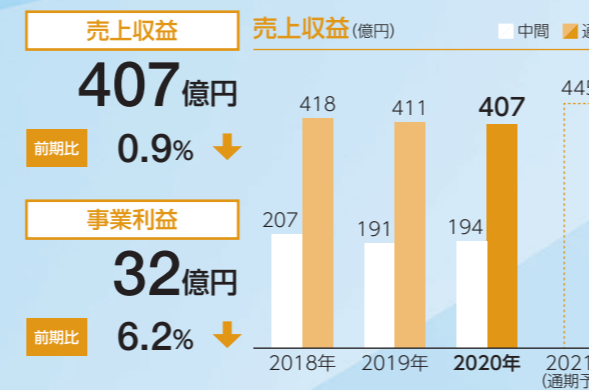
多くのプロや上級者から、「風に強くとにかく飛び」「スピンが効く」と支持されている「スリクソン Z-STARシリーズ」。新設計カバーと新開発コーティングでスピン性能を向上させ、ソフトな打感でギョッと止まる「スリクソン Z-STAR」、新開発2層コアでボールスピードを向上させ、飛距離アップを実現する「スリクソン Z-STAR XV」の2モデルでリニューアルしました。



産業品他事業

TOPICS
車いす乗り上げ時の衝撃を軽減
「ダンスロープエア-2」新発売

車いす用可搬形スロープ「ダンスロープエア-2」は、業界最軽量クラスを維持したまま耐久性・メンテナンス性を向上。展開する7サイズすべてで幅を70cm未満とすることで、狭小間口にも対応し、さまざまな住宅環境に適用します。



今、住友ゴムに求められるもの

中期計画の骨子

Value Driver

- ① 高機能商品の開発・増販
- ② 新たな価値の創出
- ③ ESG経営の推進

企業の経済的・社会的価値をさらなる高みへ

経営基盤強化の全社プロジェクト「Be the Change」

利益創出の活動 組織体質の強化活動

新分野の創出

新市場への挑戦

グローバル体制の成果を最大化

飽くなき技術革新

SMART TYRE CONCEPT
スマート タイヤ コンセプト

次のステージへ

2020年

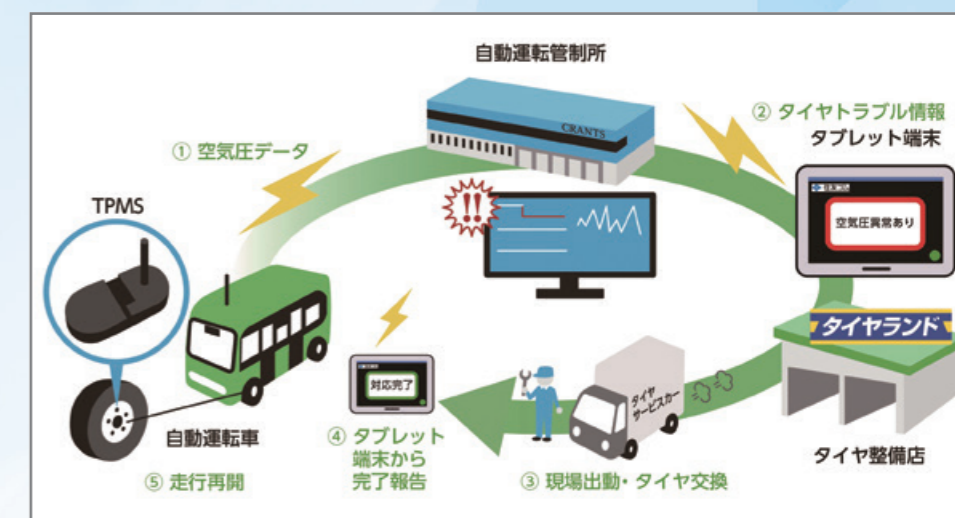
2025年

Value Driver

レベル4自動運転車のタイヤ空気圧をリモート監視するモニタリングシステムを構築し、公道実証実験を実施

当社グループでは、CASE/ MaaSといった自動車業界の変革に対応していくため、タイヤ開発および周辺サービス展開のコンセプト「SMART TYRE CONCEPT」を掲げ、タイヤ空気圧管理サービスの展開を進めております。自動運転の普及が進んだドライバーレス社会では、今まで以上にメンテナンスフリーやタイヤ状態の遠隔監視が求められるようになります。

そういった自動運転社会の安心・安全づくりに貢献するため、このたび、岐阜市内の公道にて実証実験を実施しました。当実証実験は、2019年から行っている群馬大学の次世代モビリティ社会実装研究センターとの共同研究の一環として実施したものです。レベル4自動運転車を対象に、タイヤ空気圧データを遠隔取得し異常時にタイヤ整備店との連携を可能とするシステムを構築しました。これにより自動運転車におけるパンクなどのタイヤトラブルの予知保全およびトラブル発生時の早期対応が可能となります。



実証実験の概要

市街地で自動運転車に対して模擬的にパンクを発生させ、タイヤに装着されたTPMS(タイヤ空気圧監視システム)が空気圧の異常を検知します。その空気圧データはクラウドを通じて群馬大学の管制所へ送られ、タイヤ整備店へ自動通知されます。タイヤトラブルを受信した仮設店舗よりサービスカーが出動し復旧対応を実施しました。



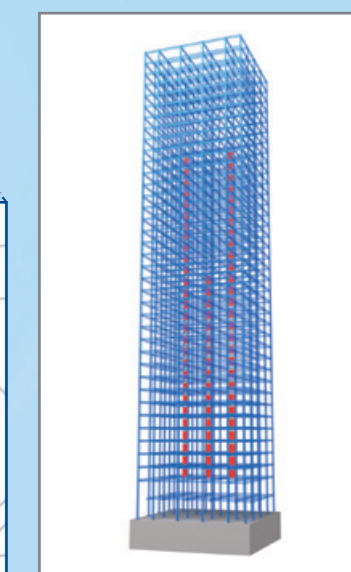
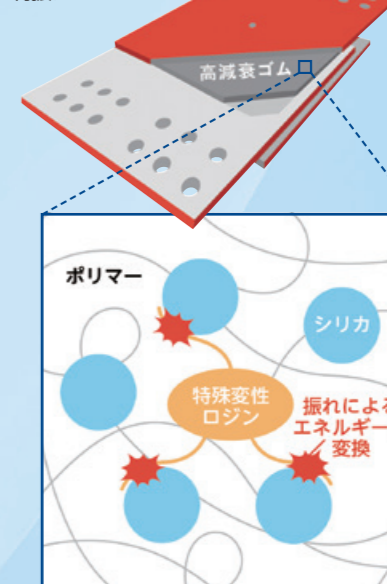
Value Driver

新開発の高減衰ゴムの実用化に向け、京都大学と制振ダンパーの共同研究に着手

当社グループはハリマ化成グループ(株)と協力し、松やにを原料としたロジン樹脂を使用した高減衰ゴムの性能向上に取り組んでおり、このたび、シリカとの相互作用を高めた特殊変性ロジンを配合した新たな高減衰ゴムを開発しました(特許出願中)。このゴムは当社従来品比でエネルギーの吸収量を約42%向上させたもので、従来から当社と制振ダンパーに関する共同研究を行う京都大学(竹脇・藤田研究室)とで実用化に向けて、制振ダンパーの地震や風揺れに対する振動低減・抑制効果を解析することとなりました。商品化は2021年以降を予定しています。

今後も、制振部材を通して人々のより安全・快適な暮らしに貢献するため、高性能かつ高品質で使い勝手の良い製品・サービスの提供に努めてまいります。

高減衰ゴムを使用した制振ダンパー



ビルに設置された制振ダンパーのイメージ図(赤色が制振ダンパー)



当社グループの詳しい活動内容につきましては、「統合報告書2020」にも記載しております。



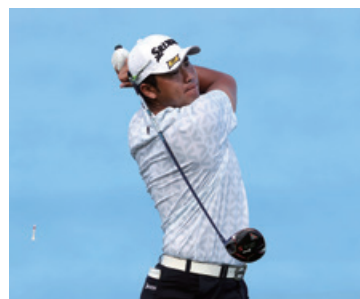
COMMUNICATION PLAZA

Q&Aコーナー

当社では中間期に株主様へのWEBアンケートを実施しており、ここではその一部をご紹介します。

Q 契約選手について教えてください。

A 当社は、ブランド価値向上のため、多くのゴルフ、テニス選手と用品使用契約を締結していますが、今回はその中でも代表的な2名をご紹介します。



NEW「スリクソン ZX(ゼットエックス)シリーズ」ドライバー

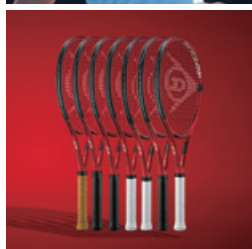
松山選手の情報は当社のゴルフサイト「ゴルフワールド」内特設ページで紹介していますので、ぜひご覧ください。 <https://sports.dunlop.co.jp/golf/contents/matsuyama/>

男子米国ツアー通算5勝 松山英樹選手

松山選手はジュニア時代から当社のゴルフクラブを使用しており、2013年にプロ転向。ルーキーイヤーに日本男子ツアーの賞金王となりました。2014年からは米国ツアーに参戦し、世界ゴルフ選手権2勝を含む米国で5勝を挙げています。昨年8月の「BMW選手権」では、「スリクソン ZXシリーズ」ゴルフクラブを使用し3位タイ入賞。現在は今年2月発売のNEW「スリクソン Z-STAR XV」も使用しています。

「スリクソン ZXドライバー」は、昨年10月に発売（松山選手はプロタイプを使用）。「BMW選手権」では「ヘッドが良くて、よく飛ぶ」と投入を決めたとのこと。大会3日目にはこのクラブで383ヤードのビッグドライブを見せました。

生涯グランドスラムまであと1大会 車いすテニス上地結衣選手



ダンロップテニスラケットCXシリーズ

上地選手は、兵庫県明石市出身で現在26才。14才の時、史上最年少で日本ランキング1位となって以降、数々の大会で活躍してきました。2014年に女子車いすテニスダブルスで史上3組目となる年間グランドスラムを達成。これまでにテニスの四大大会「グランドスラム」では、シングルスで計8回、ダブルスで計16回優勝しています。

生涯グランドスラムまで、あとウィンブルドンのシングルスを残すのみ。今後に期待がかかります。上地選手は、今年1月に発売したダンロップラケット「CX400」を使用。打感が柔らかく自分の手で打っているような感覚でコントロールがしやすいとのこと。このラケットを使って、今年2月開催の全豪オープンではシングルス準優勝となりました。

当社契約選手の情報は、当社のスポーツサイト「ダンロップスポーツスタイル」にて随時掲載中。ぜひ応援ください。 <https://sports.dunlop.co.jp/>

「えるぼし認定(三つ星)」を取得、二つ星からランクアップ!!

えるぼしマークとは?

厚生労働省が「女性活躍推進法」に基づいて、「女性が活躍しやすい環境づくりに積極的な企業」に交付しているマーク。①採用、②継続就業、③労働時間等の働き方、④管理職比率、⑤多様なキャリアコースの5つの評価項目のうち、基準を満たす項目数に応じて取得できる認定段階が決まります。



CORPORATE PROFILE / STOCK INFORMATION

会社・株式情報

会社の概要

(2020年12月31日現在)

創業	1909年10月4日
資本金	42,658,013,576円
従業員	7,371名
本社	神戸市中央区脇浜町三丁目6番9号 電話078-265-3000(代表)
東京本社	東京都江東区豊洲三丁目3番3号 豊洲センタービル 電話03-5546-0111(代表)
工場	
〈タイヤ事業〉	白河・名古屋・泉大津・宮崎・インドネシア・中国(常熟・湖南)・タイ・ブラジル・南アフリカ・トルコ・米国
〈スポーツ事業〉	市島・宮崎・インドネシア・フィリピン
〈産業品事業〉	加古川・泉大津・マレーシア・中国(中山)・ベトナム・スイス・スロベニア

取締役、監査役および執行役員

(2021年3月26日現在)

取締役会長	池田 育 嗣	執行役員	小松 俊 彦
代表取締役社長	山本 悟 (社長)	執行役員	増田 栄 一
代表取締役	木滑 和 生 (副社長)	執行役員	齋藤 健 司
取締役	伊井 康 高 (専務執行役員)	執行役員	村上 博 俊
取締役	石田 宏 樹 (常務執行役員)	執行役員	リチャード・スモールウッド
取締役	黒田 豊 (常務執行役員)	執行役員	川松 英 明
取締役	原田 直 典 (常務執行役員)	執行役員	大西 章 夫
取締役	西口 豪 一 (常務執行役員)	執行役員	家根谷 尚 文
社外取締役	高坂 敬 三	執行役員	山中 敦 彦
社外取締役	村上 健 治	執行役員	山下 文 一
社外取締役	小林 伸 行	執行役員	渡辺 泰 生
社外取締役	其田 真 理	執行役員	岩田 拓 三
常勤監査役	田中 宏 明	執行役員	松井 博 司
常勤監査役	河野 隆 志	執行役員	國安 恭 彰
社外監査役	村田 守 弘	執行役員	河瀬 二 朗
社外監査役	アスリ・チョルパン	執行役員	濱田 裕 史
社外監査役	安原 裕 文		
常務執行役員	青井 孝 典		
常務執行役員	村岡 清 繁		
常務執行役員	増田 智 彦		
常務執行役員	西野 正 貴		
常務執行役員	大川 直 記		

※取締役の()内の役職は、取締役の執行役員としての役職を表しております。

株式の概要

(2020年12月31日現在)

発行可能株式総数	発行済株式の総数	単元株式数	株主数
800,000,000株	263,043,057株	100株	41,177名

大株主

(2020年12月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
住友電気工業(株)	75,879	28.85
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	14,852	5.65
(株)日本カストディ銀行(信託口)	8,477	3.22
全国共済農業協同組合連合会	7,331	2.79
(株)三井住友銀行	5,215	1.98
住友商事(株)	4,805	1.83
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	4,435	1.69
SMBC日興証券(株)	4,079	1.55
JPM RE BARCLAYS CAPITAL SECURITIES LIMITED COLL EQUITY	3,359	1.28
JP MORGAN CHASE BANK 385635	2,957	1.12

※持株比率は自己株式(41,905株)を発行済株式の総数から控除して算出しております。

株主メモ

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで	公告の方法	電子公告。ただし、不測の事態により電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。	株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
定時株主総会	毎年3月開催	公告掲載URL	http://www.srigroup.co.jp/	事務取扱場所	三井住友信託銀行(株) 証券代行部
基準日	定時株主総会 毎年12月31日 期末配当 毎年12月31日 中間配当 毎年6月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日	株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行(株)	郵便物送付先および電話照会先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行(株) 証券代行事務センター ☎0120-782-031(フリーダイヤル)



当冊子に記載されている業績予想に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は、当社および当社グループの事業を取り巻く様々な要因の変化により、記述されている予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。